

科目名 (科目番号)		解剖学 (時間割参照)	教員名	當 銘 良 也	学科等	臨床検査	必修	履修年次	1
					曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
					授業形態	講義	オフィスアワー	前期木1・後期金12 B207研究室	
授業概要		生命の最小単位である細胞から、60兆個もの細胞が構成する人体まで、私達の身体がどのような構造をし、それぞれの器官が互いに連絡しているかを理解する。教科書に沿って細胞、細胞が集まってできる組織、組織が集合してできる各種の器官の順に授業を進めていく。							
目的・目標		目的:人体の正常組織構造と機能を学習する。 目標:①人体の正常組織構造と機能を理解する。 ②臨床検査に必要な人体の正常組織構造と機能を理解する。							
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授 業 計 画	回	授 業 項 目		到達目標・学習内容					
	1	総論		到達目標:器官と系統、組織と細胞、人体の外形と方向用語を理解する。 学習内容:器官と系統、組織と細胞、人体の外形、方向用語					
	2	骨格系		到達目標:骨格の名称、骨の構造、関節の構造と機能を理解する。 学習内容:骨、関節の構造と機能					
	3	筋系		到達目標:筋のかたち、種類と構造、働きを理解する。 学習内容:筋のかたち、種類、構造、働き					
	4	脈管系1		到達目標:心臓の構造と機能を理解する。 学習内容:心臓の構造と機能					
	5	脈管系2		到達目標:動脈と静脈系の構造と機能を理解する。 学習内容:動脈と静脈系の構造と機能					
	6	脈管系3		到達目標:胸腺、脾臓、リンパ節の構造と機能を理解する。 学習内容:リンパ系の構造と機能					
	7	消化器系1		到達目標:口腔内組織、食道、胃の構造と機能を理解する。 学習内容:上部消化管および消化器の構造と機能					
	8	消化器系2		到達目標:十二指腸、小腸、大腸、肝臓、膵臓の構造と機能を理解する。 学習内容:下部消化管、肝臓、膵臓の構造と機能					
	9	呼吸器系		到達目標:鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管と気管支、肺の構造と機能を理解する。 学習内容:呼吸器系の構造と機能					
	10	泌尿生殖器系		到達目標:腎臓、尿管、膀胱、男性・女性生殖器の構造と機能を理解する。 学習内容:泌尿器および生殖器の構造と機能					
	11	内分泌系		到達目標:下垂体、甲状腺、上皮小体、副腎の構造と機能を理解する。 学習内容:内分泌臓器の構造と機能					
	12	神経系1		到達目標:大脳、小脳、間脳、中脳、橋、延髄、脊髄の構造と機能を理解する。 学習内容:中枢神経系の構造と機能					
	13	神経系2		到達目標:大脳、小脳、間脳、中脳、橋、延髄、脊髄の構造と機能を理解する。 学習内容:中枢神経系の構造と機能					
	14	神経系3		到達目標:脳性神経、脊髄神経の分布と働きを理解する。 学習内容:末梢神経系の分布と機能					
	15	発生学のあらし		到達目標:からだはどのように造られるか理解する。 学習内容:からだはどのように造られるか					
成績評価の方法・基準		試験100%（対面・オンライン共通）							
教科書		入門人体解剖学 改訂第6版		藤田恒夫/藤田信也			南江堂		
参考図書		入門組織学 改訂第2版		牛木辰男			南江堂		
教員からのメッセージ		講義範囲が広範に渡ります。Googleclassroom資料と教科書の予習をして授業に臨んで下さい。 病院で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							